

第68回 映像技術賞 募集要項

(一社)日本映画テレビ技術協会では、「映像制作技術」を対象とした賞として、「映像技術賞」の選定を行っております。当協会活動の中で、「顕彰」は重要な事業活動のひとつです。就きましては、「映像技術賞」の実効を高めていくためにも、下記選定規約をご確認の上、会員の方々からの積極的な推薦をお願い致します。(映像技術賞と技術開発賞を受賞したもののの中から、経済産業大臣賞が1件選ばれます。)

—映像技術賞 選定規約—

I 選定の対象

協会規則第9章「表彰」第54条の規定により、2014年4月1日より2015年3月31日までに、日本国内で公開された劇場公開作品及び放送作品を制作するために使われた技術で、特に優秀なものとして推薦されたものについて選定を行う。(再上映・再放送は除く)

II 候補技術の種類

候補技術は、撮影・照明・録音・音声・美術・編集・アニメーション・VFX・OAGといった、作品(番組)制作のために使われた映像表現技術を対象とする。

III 候補の推薦方法

「応募用紙」を協会宛提出。推薦にあたっては候補となる技術を明確に特定し、その担当者(複数可)を被推薦者として明記しなくてはならない。

IV 候補の推薦者

協会会員(個人・法人会員)または映像技術賞協力関連団体。(関連団体とは、(協)日本映画撮影監督協会、(協)日本映画・テレビ照明協会、(協)日本映画・テレビ録音協会、(協)日本映画・テレビ美術監督協会、(協)日本映画・テレビ編集協会、NPO法人テレビ日本美術家協会、(社)日本照明家協会をいう。)候補が受理された場合、推薦者または被推薦者は、審査試写が出来ない作品に関しては、候補技術の審査の便を図らねばならない。

V 応募の締切

郵送の場合 : 2015年4月1日(水) 必着とする。

メールの場合 : 2015年4月1日(水) 17時必着とする。

※PDF版による電子メール提出で受け付けます。

[送付先] eizou@mpte.jp [件名] 2014年度映像技術賞応募

VI 審査方法

- (1) 対象となる作品の試写、又はプレゼンテーションを行う。審査方法は、分科会に委ねる。
- (2) 審査は推薦理由及び被推薦者から提出された技術資料に基づいて行う。

VII 運営委員会及び分科会委員会

運営委員会は年度毎に会長の委嘱する若干名の運営委員によって構成する。運営委員会において分科会委員を選出し、分科会委員は、それぞれの分科会及び審査に関する運営を行う。

VIII 審査委員会

審査委員会は年度毎に会長の委嘱する若干名の審査委員によって構成する。

IX 最終決定

審査委員会の結論は理事会の承認を経て決定する。

【注意】 同技術・同公開形態への応募に際し、同会社の同局又は同部署から2作品を越えるお申込があった場合は、社内での検討をお願いする場合がございます。

<技術資料・提出素材>

○被推薦者宛に技術資料の提出をお願いします。

○審査は、協会法人社のご協力を得て行う予定です(5月~7月)。尚、上記会場で審査試写の出来ない作品に関しては、応募者に審査の便宜を図って頂く場合があります。

<お問い合わせ・応募用紙送付先> 一般社団法人 日本映画テレビ技術協会

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-17-12 日本橋ビルディング 2F TEL.(03)5255-6201 FAX.(03)5255-6202

MPT E AWARDS 2015

一般社団法人日本映画テレビ技術協会

第 68 回 映像技術賞 応募用紙

録音技術・音声技術

(締切:2015 年 4 月 1 日) 2015 年 月 日提出

公開形態	1. 劇場公開作品 2. 放送作品 (どちらかに○印をお付け下さい。)	
作品名	(必要なサブタイトルなども正確にご記入下さい。今後この作品名が全ての印刷物、受賞関係に使用されます。)	
製作(制作)会社名		
公開(放送)年月/時間	年 月 日 / 時間 分 秒	(CMを除いた正味時間)
対象技術 推薦理由		
提出素材	<p>16mm・35mm・DCP・HDCAM</p> <p>★劇場公開作品は35mm又は16mm又はDCP、放送作品はHDCAMでの提出になります。 提出素材に○印をお付けください。</p> <p>★フィルム・DCP作品は、協会より依頼。HDCAMは、本用紙と同時に提出願います。 提出の際は、必ず、CM部分に黒味処理等を施し、数秒程度に編集したものを準備願います。</p> <p>★なお、ドラマ以外の音楽番組等については、<u>2時間以内の作品は30分以内に、2時間を 超える作品は50分以内に編集したものを準備願います。</u>4月1日までの作業が難しい場合は、別途、事務局までお申し出ください。</p>	
被推薦者名 又は被推薦グループ		
被推薦者の連絡先 (複数の場合別紙にて 連絡先を添付下さい)	氏名	住所 〒
	社名	E-mail
	所属	Tel
推薦者(社)名 (当協会会員又は関連団体)	㊟	
	当協会会員又は関連団体のみ署名・捺印が有効です。下記連絡担当者は会員非会員問いません。	
推薦者又は 連絡担当者 連絡先	氏名	住所 〒
	社名	E-mail
	所属	Tel

※推薦・応募に係わる個人情報、当協会外に供与することは致しません。
 ※技術資料の提出依頼等、基本的にメールでのご連絡となります。

協会記入欄	
受付日	番号

第 68 回 映像技術賞 応募用紙

美術

(締切:2015 年 4 月 1 日) 2015 年 月 日提出

公開形態	1. 劇場公開作品 2. 放送作品 (どちらかに○印をお付け下さい。)	
作品名	(必要なサブタイトルなども正確にご記入下さい。今後この作品名が全ての印刷物、受賞関係に使用されます。)	
製作(制作)会社名		
公開(放送)年月/時間	年 月 日 / 時間 分 秒	(CMを除いた正味時間)
対象部門 推薦理由		
提出素材	16mm・35mm・DCP・BD・DVD ★劇場公開作品は35mm・16mm・DCP、放送作品はBD又はDVDでの提出になります。 提出素材に○印をお付けください。 ★フィルム・DCP作品は、協会より依頼。BD、DVDは、 本用紙と同時に提出願います。 ★1時間以内の放送作品は30分以内に、1時間を超える放送作品は50分以内に編集したものを準備願います。4月1日までの作業が難しい場合は、別途、事務局までお申し出ください。	
被推薦者名 又は被推薦グループ		
被推薦者の連絡先 (連名の場合別紙にて 連絡先を添付下さい)	氏名 社名 所属	住所 〒 E-mail Tel
推薦者(社)名 (当協会会員又は関連団体)	㊞ 当協会会員又は関連団体のみ署名・捺印が有効です。下記連絡担当者は会員非会員問いません。	
推薦者又は 連絡担当者 連絡先	氏名 社名 所属	住所 〒 E-mail Tel


※推薦・応募に係わる個人情報、当協会外に供与することは致しません。
 ※技術資料の提出依頼等、基本的にメールでのご連絡となります。

協会記入欄	
受付日	番号

第 68 回 映像技術賞 応募用紙

編集技術

(締切:2015 年 4 月 1 日) 2015 年 月 日提出

公開形態	1. 劇場公開作品 2. 放送作品 (どちらかに○印をお付け下さい。)	
作品名	(必要なサブタイトルなども正確にご記入下さい。今後この作品名が全ての印刷物、受賞関係に使用されます。)	
製作(制作)会社名		
公開(放送)年月/時間	年 月 日 / 時間 分 秒 (CMを除いた正味時間)	
対象部門 推薦理由		
提出素材	16mm・35mm・DCP・BD・DVD ★劇場公開作品は35mm・16mm・DCP、放送作品はBD又はDVDでの提出になります。 提出素材に○印をお付けください。 ★フィルム・DCP作品は、協会より依頼。BD、DVDは、 本用紙と同時に提出願います。 提出の際は、必ず、CM部分に黒味処理等を施し、数秒程度に編集したものを準備願います。 4月1日までの作業が難しい場合は、別途、事務局までお申し出ください。	
被推薦者名 又は被推薦グループ		
被推薦者の連絡先 (連名の場合別紙にて 連絡先を添付下さい)	氏名 社名 所属	住所 〒 E-mail Tel
推薦者(社)名 (当協会会員又は関連団体)	 当協会会員又は関連団体のみ署名・捺印が有効です。下記連絡担当者は会員非会員問いません。	
推薦者又は 連絡担当者 連絡先	氏名 社名 所属	住所 〒 E-mail Tel

※推薦・応募に係わる個人情報、当協会外に供与することは致しません。
 ※技術資料の提出依頼等、基本的にメールでのご連絡となります。

協会記入欄	
受付日	番号

MPTE AWARDS 2015

一般社団法人日本映画テレビ技術協会

第68回映像技術賞 応募用紙

アニメーション技術・VFX 技術

(締切:2015年4月1日) 2015年 月 日提出

技術	1. アニメーション技術 2.VFX 技術 (いずれかに○印をお付けください。)	
公開形態	1. 劇場公開作品 2. 放送作品 (どちらかに○印をお付け下さい。なお、1と2は同一部門での審査となります。)	
作品名	(必要なサブタイトルなども正確にご記入下さい。今後この作品名が全ての印刷物、受賞関係に使用されます。)	
製作(制作)会社名		
公開(放送)年月/時間	年 月 日 / 時間 分 秒	(CMを除いた正味時間)
対象部門 推薦理由		
被推薦者名 又は被推薦グループ		
被推薦者の連絡先 (連名の場合別紙にて 連絡先を添付下さい)	氏名	住所 〒
	社名	E-mail
	所属	Tel
推薦者(社)名 (当協会会員又は関連団体)	(印)	
	当協会会員又は関連団体のみの署名・捺印が有効です。下記連絡担当者は会員非会員問いません。	
推薦者又は 連絡担当者 連絡先	氏名	住所 〒
	社名	E-mail
	所属	Tel

本技術は、プレゼンテーションによる審査となります。応募受理の後、詳細をご通知致しますので何卒ご了承ください。

【① プレゼンテーションの時間は、1作品40分以内 ②審査日:6月予定 ③使用可能素材:BD・DVD ※PCの持込可】

※推薦・応募に係わる個人情報、当協会外に供与することは致しません。

※技術資料の提出依頼等、基本的にメールでのご連絡となります。

E-mail アドレスのご記入は、お間違いの無い様お願い申し上げます。

協会記入欄	
受付日	番号

MPTE AWARDS 2015

一般社団法人日本映画テレビ技術協会

第68回映像技術賞 応募用紙

OAG技術

(放送番組でのCGを創意工夫した映像表現技術に限ります)

(締切:2015年4月1日) 2015年 月 日提出

作品名	(必要なサブタイトルなども正確にご記入下さい。今後この作品名が全ての印刷物、受賞関係に使用されます。)	
製作(制作)会社名		
公開(放送)年月	年	月 日
時間	時間 分 秒	(CMを除いた正味時間)
対象部門 推薦理由		
被推薦者名 又は被推薦グループ	(連名の場合は、必ず全ての方のお名前を分かりやすくご記入下さい。)	
被推薦者の連絡先 (連名の場合別紙にて 連絡先を添付下さい)	氏名	住所 〒
	社名	E-mail
	所属	Tel
推薦者(社)名 (当協会会員又は関連団体)	(印) 当協会会員又は関連団体のみ署名・捺印が有効です。下記連絡担当者は会員非会員問いません。	
推薦者又は 連絡担当者 連絡先	氏名	住所 〒
	社名	E-mail
	所属	Tel

本技術は、プレゼンテーションによる審査となります。応募受理の後、詳細をご通知致しますので何卒ご了承ください。

【①プレゼンテーションの時間は、1作品30分以内 ②審査日:6月予定 ③使用可能素材:BD・DVD ※PCの持込可】

※推薦・応募に係わる個人情報、当協会外に供与することは致しません。

※技術資料の提出依頼等、基本的にメールでのご連絡となります。

E-mail アドレスのご記入は、お間違いの無い様お願い申し上げます。

協会記入欄	
受付日	番号